

注 意 報

長崎県病害虫防除所長

平成25年度病害虫発生予察注意報第1号

普通期水稻 トビイロウンカ

1. 発生地域（対象地域） 県内全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

(1) 8月上旬の巡回調査（89筆）の結果、株当たり虫数は0.8頭（平年 0.06頭）、発生圃場率は53.9%（平年 27.3%）と平年より多かった（図1、図2）。坪枯れが多発した平成24年よりも虫数の増加が早く、株当たり虫数、発生圃場率ともに過去10か年で最も高かった。特に早植え圃場での密度が高かった。

(2) 8月3半旬の県予察圃場（無防除）調査の結果、株当たり虫数は3.1頭（平年0.2頭）、寄生株率は88.0%（平年16.4%）であった。

(3) 向こう1か月の気温は高い見込みであり本虫の発生に好適である。

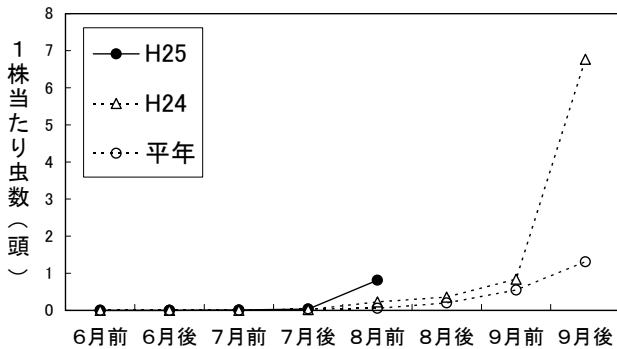


図1 1株あたり虫数の推移

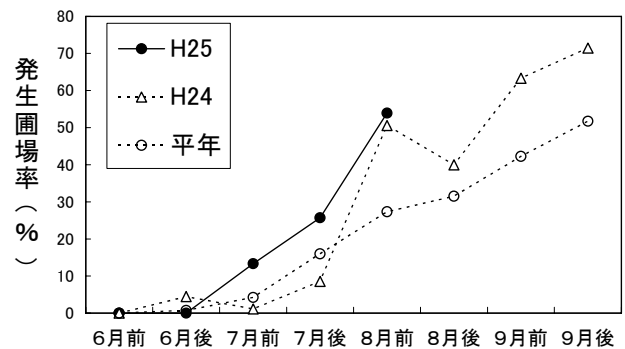


図2 発生圃場率の推移

4. 防除対策

(1) 本虫の発生は圃場間や同一圃場内でも偏りがあるので圃場の見回りを徹底し、できるだけ圃場全体の発生状況の把握に努め、防除を行う。また、今後の発生予測は図のとおりであるが、地域や圃場により発生状況が異なることがあるので、それぞれの圃場における発生状況を把握した上で防除を行う。

(2) 8月下旬の要防除水準は株当たり虫数が1頭以上である。

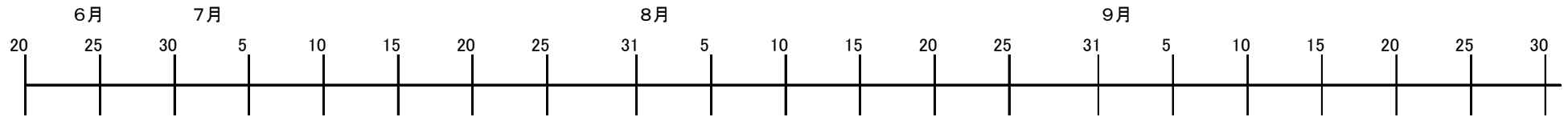
(3) 防除実施後もその後の発生状況に十分注意し、防除効果の確認を行うとともに必要に応じて追加防除を行う。

(4) 本虫は株元に好んで寄生するので、農薬散布は株元に薬剤が十分付着するよう丁寧に行う。

-
- 6月1日から8月31日までの3ヶ月間を「農薬危害防止月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。
 - 病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
 - この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。
長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

(図) トビイロウンカの発生予測図(平成25年)

1. トビイロウンカ



6月20日	成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵	第三世代幼虫	成虫	卵
6月26日	主要飛来波	成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵	第三世代幼虫	成虫
7月3日		成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵	第三世代幼虫	
7月6日	主要飛来波	成虫	卵	第一世代幼虫	成虫	卵	第二世代幼虫	成虫	卵	第三世代幼虫	

※ 発生予測の気温は諫早市貝津町(農林技術開発センター)のデータを用いた(8月15日まで実測値、16日以降は平年値)